

# 令和4年度 決算のお知らせ

収入総額	64億3,010万7千円	(経常収入56億4,171万6千円)
支出総額	53億7,040万4千円	(経常支出52億9,304万7千円)
決算残金	10億5,970万3千円	(経常収支差引額3億4,866万9千円)

## 健康保険

当健保組合の令和4年度決算は、収入総額64億3,011万円、支出総額53億7,040万円となり、収支差引では10億5,970万円の残金が生じました。実質的な収支状況を示す経常収支差引でも3億4,867万円の黒字となりました。

健保組合の主な収入源である保険料は、算出の基礎となる標準報酬月額伸びにより、56億3,635万円(前年度比9,484万円増)となりました。

一方、主な支出は、皆さまの医療費にあてられる保険給付費26億5,981万円(同1億2,542万円減)と、高齢者医療制度への財政支援として国に拠出する納付金22億1,008万円(同2,445万円増)となりました。

令和4年度は、当健保組合では保険料収入の増加や保険給付費の一時的な減少によって黒字決算となりました。しかし、令和7年にはすべての団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となることから、納付金

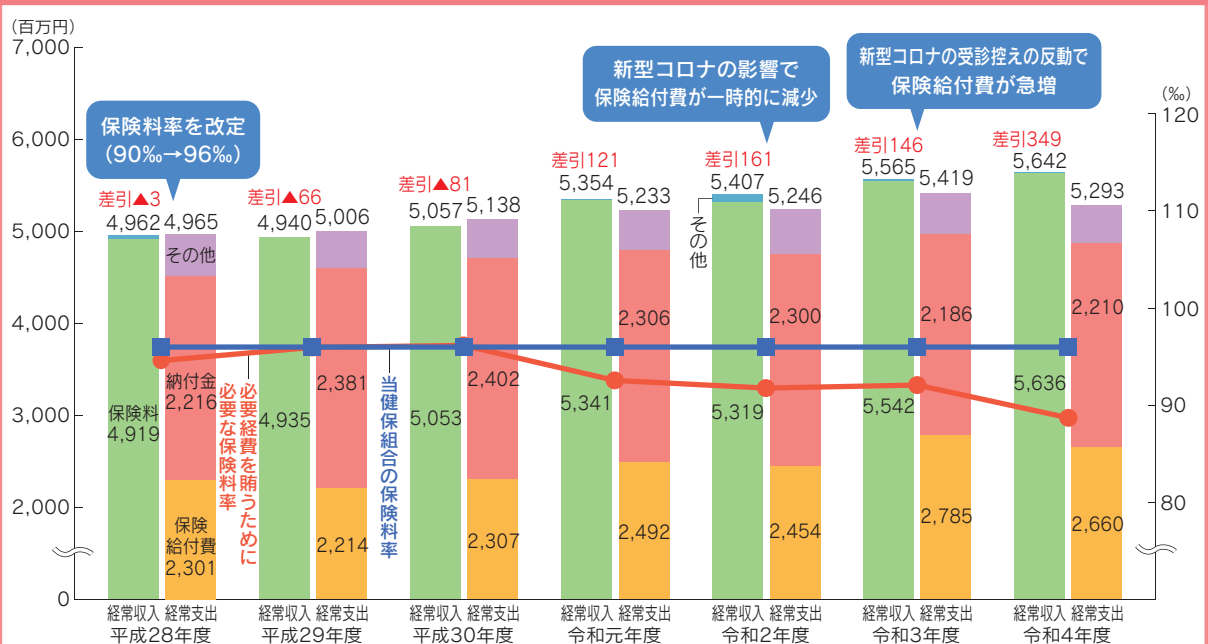
の更なる負担増が見込まれるなど、健保財政の先行きは予断を許さない状況です。

当健保組合では、これまで以上に疾病予防事業を強化し、皆さまの健康維持の支援を行うとともに、医療費抑制による中長期的な財政安定化を図ってまいります。皆さまにおかれましては、健診や人間ドックなどの保健事業を積極的にご利用いただき健康管理に努めていただきますとともに、医薬品はジェネリックをご選択いただくなど、医療費の適正化にもご協力ください。

### 決算基礎数値 決算の基礎となった数値は次のとおりです。

被保険者数	10,903人
被扶養者数	6,002人
標準報酬月額	360,155円
総標準賞与額	130億343万円
保険料率(調整保険料率を含む)	96/1000

### 【参考】当健保組合の財政状況



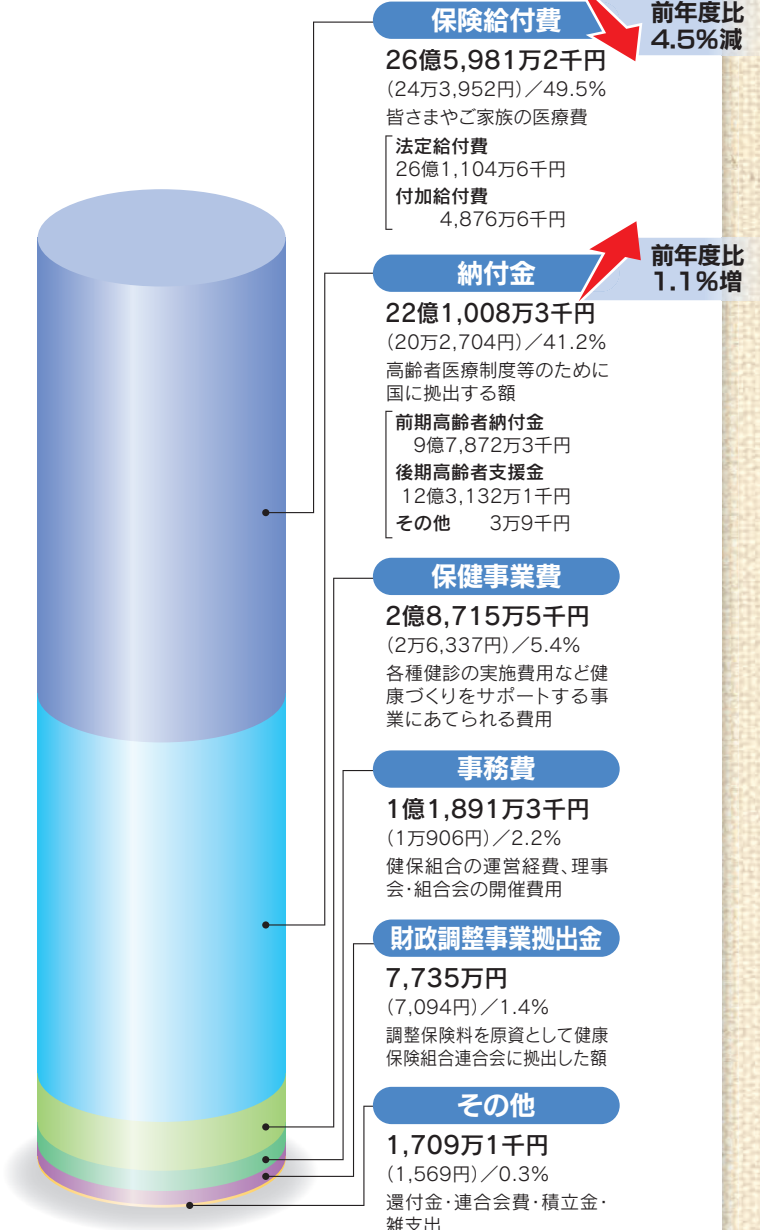
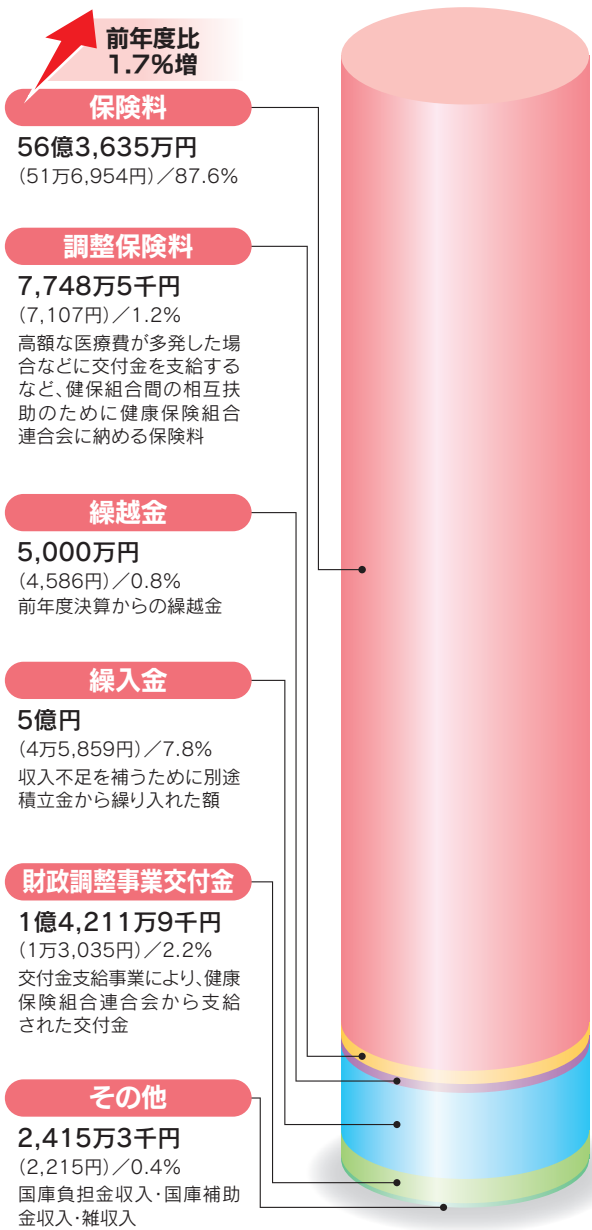
# 収入

収入総額  
64億3,010万7千円  
(58万9,756円)

# 支出

支出総額  
53億7,040万4千円  
(49万2,562円)

( )内は「被保険者1人当たり額」  
%は「総額に対する割合」



## 介護保険

健保組合では、40～64歳の被保険者（介護保険第2号被保険者）から介護保険料を国に代わって徴収し、国に納付しております。

令和4年度は、国に納める介護納付金6億2,207万円に対し、介護保険収入5億6,961万円となりました。収入不足を補うため、準備金を取り崩して繰り入れました。

### 収入

科目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者1人当たり額(円)
介護保険収入	569,608	101,048
繰入金	110,000	19,514
雑収入	4	1
合計	679,612	120,563

### 支出

科目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者1人当たり額(円)
介護納付金	622,068	110,354
介護保険料還付金	76	13
合計	622,144	110,368